

支 所 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

支所名	入来支所	支所長名	有島 進一
-----	------	------	-------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
		計	3 0 人	1 7 人	4 7 人

①支所の使命 (組織の存在価値)	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 市民の声をよく聴き、迅速かつ丁寧な対応と行動力のある職員の育成 (2) 明るく元気で活気のある職場の構築 (3) 市民団体や民間組織等との連携強化 (4) 職員相互の連携・協力体制の強化 (5) 報連相システムの徹底
---------------------	---	--------	--

平成 2 2 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
共生・協働の推進 【市民生活課】 【産業建設課】	○コミュニティ協議会との連携 (1)コミュニティ協議会長会議 (年 4 回開催)	①各地区のコミュニティ協議会長との連携強化に向けた、意見交換や情報の共有化	○ 今年度すでに 3 回開催。 (3 月に 1 回開催)	○ 年 4 回開催 目標達成
	(2)コミュニティ合同会議 (年 6 回開催)	①各地区コミ会長・コミ主事・協議会職員と支所との相互の情報提供や意見交換	○ 今年度すでに 4 回開催。 (2 月に 1 回開催)	○ 年 6 回開催 目標達成
	(3)コミ主事連絡会 (年 12 回開催)	①コミ主事への行政連絡等	○ 8 回開催 (月 1 回開催)	○ 年 12 回開催 目標達成
	(4)コミュニティ協議会への活動支援	①地区コミ活動への支援協力 ②ゴールド集落 (4 集落) への支援協力	○ ①活性化補助金、マイスター事業、公民館設置補助金などの事業協力をしている。 ○ ②ゴールド集落が必要としている支援について、集落と支援策を協議しながら、地区コミとも協力して支援を行った。	○ ①活性化補助金事業 2 件、マイスター事業 1 件、公民館設置補助金事業 7 件の支援。 ○ ②ゴールド集落が必要としている支援について、集落と支援策を協議しながら、地区コミとも協力して支援を行った。

支 所 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

安全安心な地域づくり 【市民生活課】	○地域の安全の確保と交通事故等の防止 (1)自主防災組織率 100%の達成	①自主防災組織づくりの促進 ②自主防災訓練への支援協力	△ ○	①地区コミと連携で残り 4 自治会への結成促進を図りたい。 ○ ②1 地区コミが避難訓練実施。支援を行った。	△ ○	① 2 自治会で自主防災組織が結成された。 ○ ② 2 地区コミの避難訓練を支援した。
	○交通事故発生の抑制 (2)青パトによる定期巡回 (月 1 回－第 3 日曜)	①交通安全運動への取組み強化 ②「市民安全安心の日」等での広報活動	○ ○	①春・秋の全国交通安全運動期間中の青パトの巡回はもちろんのこと、地区コミと連携を図りながら、青パト巡回を行った。 ○ ②毎月、第 3 日曜日の午前中に入来支所管内を青パトで広報活動を行った。	○ ○	①①春・秋の全国交通安全運動期間中の青パトの巡回はもちろんのこと、地区コミと連携を図りながら、青パト巡回を行った。 ○ ②毎月、第 3 日曜日の午前中に入来支所管内を青パトで広報活動を行った。
環境保全の推進 【市民生活課】	○環境美化活動の推進 (1)不法投棄等のパトロール (月 2 回) (2)環境美化推進員へ指導 (月 1 回)	① 環境美化推進員研修会の開催 ②推進員からの報告書提出時の意見交換 ③不法投棄重点箇所 (3 箇所) 及び周辺地域のパトロール	○	①任命 2 年目のため 2 月に研修会開催予定 ②報告書提出時に不法投棄、ごみポイ捨て等の情報収集 ③定期的なパトロールの実施	○	①2/15 に研修会を開催 ②不法投棄等の情報提供分について現地確認等対応 ○ ③パトロールを実施
ゴミ減量化・リサイクルの推進 【市民生活課】	(1)ごみ分別の徹底	①リサイクル研修会等によるごみ分別の啓発 ②ごみ分別等に関する出前講座等への取組み ③さつま町クリーンセンター (搬入先) の分別状況の確認	○	①9/2 に研修会を開催 ②4/14, 16 に実施 ③収集所取り残しごみについて個々に対応	○	①9/2 に研修会を開催 ②4/14, 16 に実施 ③収集所取り残しごみについて個々に対応
観光の推進 【産業建設課】	(1)地域イベントへの観光客誘致 (対前年比 3 %増) (2)ツーリズムによる修学旅行生の受入れ (年間 5 回)	①入来夏まつりの実施 ②八重山高原星物語の取組み ③入来ファミリーハイキングの取組み ④修学旅行生の受入体制の整備	× × ○ ○	口蹄疫により中止 口蹄疫により中止 商工会青年部を中心に開催され約 400 人の参加 概ね順調に推移している	× × ○ ○	口蹄疫により中止 口蹄疫により中止 晴天にも恵まれ、400 人余りの参加あり 受け入れ 21 世帯を確保・地震により 4 回の受入れ

支 所 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

農林業の振興 【産業建設課】	(1)「中山間地域等直接支払制度」への取り組み (協定集落－20 集落以上)	①第 2 期の制度終了に伴い、第 3 期への集落協定参加の推進 ・各集落の現地確認調査 ・協定内容の説明指導	○	10/1 集落協定代表者を集めての説明会実施 10/18～10/22 にかけて協定地の現地調査実施	○	第 3 期への取り組み 24 集落・新規取り組み 1 集落
	(2)「農地・水・環境保全事業」の推進 (実施団体－4 団体)	①水利組合・農業者団体等への事業説明と啓発活動	○	水土里サークル活動への参加	○	11/29 中間実績検討会 2/21 活動支援交付金説明 2/23 さつま町・薩摩川内市での現地研修
	(3)重点品目等の生産者数の維持 (金柑－46 戸・ごぼう－10 戸・ゴーヤー－49 戸・茶－26 戸) (4)市単独補助事業の活用 (各種事業毎に 1 件以上の取組)	①作物振興への推進体制の強化 ②鳥獣被害防止対策支援事業の活用促進 ③農業版「提案公募型補助制度」の活用促進	○	技術員の指導体制見直しによる専門化 鳥獣被害防止事業、提案公募事業の取り組み	○	技術員の専門体制化による技術指導強化 鳥獣被害防止事業（シカ・イノシシ対策）を 5 軒の農家が実施 「地域農林業活性化事業」を 3 団体活用
	(5) 集落営農の推進 (新たな集落営農組織－ 1 団体) (既存の組織の法人化－ 1 団体)	①集落営農説明会の開催 ②市単独事業の「集落営農組織育成推進事業（ソフト事業及びハード事業）」の活用	○	朝陽上地区集落営農組織立ち上げ（農用地利用改善団体及びみどりファーム）	○	8/4 朝陽上地区組織立ち上げにより研修視察等相次いでおり地域内・地域外の起爆剤となりつつある。
	(6)市民生活に直結した市道・農道・林道の計画的な整備と維持保全 (市道－1 路線以上) (農道－3 路線以上)	①長野線道路改良及び舗装工事 ②迅速な即決補修工事の実施 ③原材料支給による農道整備の推進 ④維持補修嘱託員（4 人）の効率・効果的な活用	○	本庁関係課との連携により計画的な予算執行がなされている。 道路維持補修嘱託員による適宜な草払い・補修の実施	○	原材料支給による農道整備実施 八重線改良工事 側溝改修・舗装改良・河川浚渫の実施

支 所 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

入来支所と入来教育課との連携	(1)地区コミとの連携強化 (2)生涯学習の講座内容の充実 (各種講座の参加者増加)	①講座内容の充実による若年層の参加促進 ②公民館主事，社会教育指導員との連携強化 ③地区コミ主催の講座への支援	○	各種講座については，計画通りに実施されているが，若年層の参加が予想より少ないため，アンケートを実施し改善を図る予定。	○	住民の要望に応じた形での各種講座が，ほぼ計画通りに実施できた。
入来支所と入来区画整理推進室との連携	(1)入来温泉場地区（47%の事業進捗の達成） (2)建物等移転交渉の推進	①地権者等との積極的な交渉の実施 ②入来温泉場地区まちづくり推進本部及び温泉場まちづくり推進協議会との調整強化	○	①・計画的な建物移転契約及び建物等の調査を実施 ②・温泉場まちづくり推進協議会と勉強会を開催 事業進捗率 41. 2%	○	①建物等の調査が遅くなっていたが，ほぼ計画通りに実施できた。 ②計画通りに実施できた。 事業進捗率 46. 6%
⑦年度中間総括	・自主防災組織率 100%の達成のため，未結成 4 自治会への結成促進を図りたい。 ・入来支所管内で交通事故が 21 件発生。今後も地区コミュニティ協議会等と連携を取りながら，交通事故の抑制に向けて広報活動を図りたい。交通安全教育（ひまわり号・さわやか号）をそれぞれ年 2 回実施し，交通安全運動を推進している。 ・産業建設課：本年度は，口蹄疫の発生によりイベント関係が軒並み中止の憂き目にあったが，他の事業については順調に推移している					
⑨年度末総括	・市民生活課：自主防災組織未結成 4 自治会中、2 自治会で結成された。自主防災組織率 100%の達成のため，7 1 自治会中残り 2 自治会への結成促進を図りたい。 安全安心の地域づくりのため、地区コミュニティ協議会とも連携を図った。 ・産業建設課：イベント関係が口蹄疫により中止となったが，他の事業については所期の目的が達成された。 ・入来教育課：教育課所管における重点施策と目標達成に向けた取り組みは，ほぼ計画通りに実施できた。					